

タイル下地調整用
プレミックスモルタル

UNION BASE K

吹付

コテ塗



下地の吸水調整には、
ユニレックス3をご
使用下さい。

⚠ 注意事項 本製品を安全に使用していただく為の注意事項を列記しておりますので、施工前には必ずご一読下さい。
詳細につきましてはMSDS(製品安全データシート)をご請求下さい。

施工上の注意事項

- ・吹付に際しては当社指定の吹付機械を使用して下さい。
- ・吹付機械の取扱いには十分注意し、安全に配慮して施工を行って下さい。
- ・外部の施工において、降雨時に施工面を防護できない場合は、施工を行わないで下さい。
- ・施工は気温5℃以上で行って下さい。(施工時の気温が5℃を下回る場合、および施工後4時間以内に0℃を下回ると予想される場合は、施工を中止するか仮設暖房等による採暖養生を行って下さい。)
- ・直射日光・風雨時には、シート掛け等十分な養生を行って下さい。
- ・固まったものの使用は、避けて下さい。
- ・開封後の材料は、使いきって下さい。
- ・本材料には混練水、ユニレックス3の他、当社が指定する物以外は一切混入しないで下さい。
- ・施工後は、風雨雪や直射日光等を避けるように適切な養生を行って下さい。

保管上の注意事項

- ・製品の保管は、湿気の少ない場所にパレット等を利用し、地面(床)より離して保管して下さい。
- ・風雨雪や直射日光のあたる場所は避け、必要に応じてシート掛けなど十分な養生を行って下さい。

取扱い上の注意事項

- ・取扱いには、適切な保護具(ゴム手袋、保護眼鏡、マスク等)を着用して下さい。
- ・取扱い後は、顔、手、口等は、水道水で洗浄して下さい。
- ・衣類等に付着したものは取れない時がありますので、十分に注意して下さい。

安全上の注意事項【応急処置】

- ・目に入った場合は、速やかに多量の水道水で目を洗い、状況に応じ眼科医師の診断を受けて下さい。
- ・皮膚に付着した場合は、付着した部分を石鹸で洗い流した後、状況に応じて医師の診断を受けて下さい。
- ・吸入して気分が悪くなった場合は、速やかに空気の新鮮な場所へ移動してうがい等を行って下さい。気分が優れない場合は、状況に応じて医師の診断を受けて下さい。
- ・誤って飲み込んだ場合は、多量の水道水を飲み吐きだした後、直ちに医師の診断を受けて下さい。

輸送上の注意事項

- ・紙袋であるため、荷積みに注意し荷崩れ防止等に配慮して下さい。
- ・紙袋であるため、降雨等の水濡れ防止に配慮して下さい。

漏出時の注意事項

- ・飛散した粉末は、掃除機等で吸い取って回収して下さい。
- ・排水は中和、希釈処理などにより、河川等に直接流出しないように対策をとってください。

廃棄上の注意事項

- ・内部で廃棄処理する場合は、該当法規に従って廃棄物処理を行って下さい。(国、都道府県並びに地方の法規、条例に従って下さい。)
- ・外部に委託する場合は、法的に許可を受けた廃棄物処理業者に、内容を明確にして処理を委託して下さい。

施工要領・SDS等は別途ご請求下さい


2011.06.01
hp.2017.07.27

<ご注意>

- ・本カタログの試験成績表等のデータが実際の現場結果を確実に保証するものではありません。
- ・製品改良や準地規格の更新や変更、その他の理由によって試験成績表等のデータが更新・変更される場合があります(カタログ更新時期の都合により記載内容が異なる場合があります)



ISO 14001取得企業

 **二瀬窯業株式会社**
futase@mx2.tiki.ne.jp

本 社・福岡営業所 〒820-0044 福岡県飯塚市横田669
TEL 0948-22-0447 FAX 0948-29-0289
(営業所) 東 京 TEL 03-6453-6685 FAX 03-6453-6686
名古屋 TEL 052-509-2485 FAX 052-509-2486
大 阪 TEL 06-6583-3310 FAX 06-6583-3325
(工 場) 本社工場 TEL 0948-22-0447 FAX 0948-29-0289
関東工場 TEL 0438-30-7372 FAX 0438-30-7472

タイル下地調整用
プレミックスモルタル

UNION BASE K

ユニオンベースK

吹付

コテ塗

ユニオンベースKは粉末樹脂を配合した一材型のプレミックスモルタルです。
(現場で液体樹脂の混入の必要がありません)

二瀬窯業株式会社

ユニオンベースK

エコマーク認定番号 第02123027号
財団法人日本環境協会 エコマーク事務局認定
環境保全型商品 認定申請ジャンル No.123



特長

安定した付着力

当社指定による専用の吹付機械による施工の為、バラツキが少なく強度が要求されるタイル下地でも良好な付着力を実現します。

工期の短縮と省力化

吹付施工に最適な配合設計の為ポンプ圧送時の作業性も良く、大規模な施工にも向いています。リバウンドも少なく材料ロスが少なく経済的です。

製品プロフィール

製品名	荷姿	標準練水量	練り上がり量	標準施工厚さ	標準施工面積	
					3mm厚	5mm厚
ベースK下吹用	25kg紙袋	約4.2ℓ/袋	約15ℓ/袋	3~5mm	約5㎡	約3㎡
					5mm厚	10mm厚
ベースK上吹用	25kg紙袋	約4.0ℓ/袋	約18ℓ/袋	5~10mm	約3.6㎡	約1.8㎡
					5mm厚	10mm厚

製品紹介



ユニオンベースK 下吹用
(2.5kg紙袋)



再生材料を使用
高炉スラグ、プラスチック・5.1%

関東工場製

日本建築仕上材工業会登録	
認定番号	0405011
放散等級	F☆☆☆☆
区分表示	
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/



ユニオンベースK 上吹用
(2.5kg紙袋)



再生材料を使用
高炉スラグ、プラスチック・5.4%

関東工場製

日本建築仕上材工業会登録	
認定番号	0405010
放散等級	F☆☆☆☆
区分表示	
問い合わせ先	http://www.nsk-web.org/

用途

吹付工法向け内外装タイル下地調整

※ベースKは、コテ塗り施工にも対応しています。

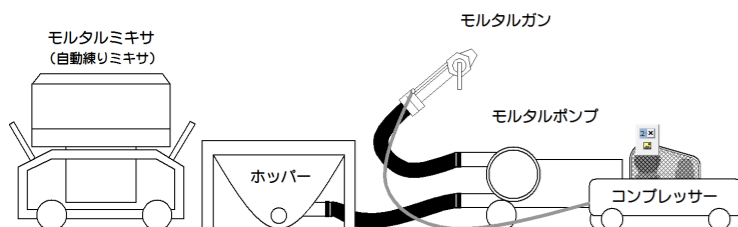
試験成績表

二瀬窯業株式会社 試験室

試験項目	規格値		試験結果	
	下吹き材	上吹き材	ベースK 下吹用	ベースK 上吹用
軟度変化 [%]	20.0以下		7.7	7.8
曲げ強さ [N/mm ²]	3.0以上		7.3	6.6
圧縮強さ [N/mm ²]	10.0以上		33.9	29.8
透水量 [ml/h]	0.5以下 (塗り厚5mm)	1.0以下 (塗り厚10mm)	0.4	0.4
吸水量 [g]	20以下		8.3	10.2
長さ変化 (コンタクトゲージ法) [%]	0.05以下		0.0003	0.002
付着強さ (標準) [N/mm ²]	1.0以上		1.32 (20)	
付着強さ (凍結融解50サイクル後) [N/mm ²]	下地コンクリートとの界面破断50%以下 ()数字は界面破断率		1.25 (0)	

試験方法は、日本建築仕上材工業会規格 吹付モルタル材 (NSKS-007) に準拠

システム概略図



推奨仕様 ※詳しくはお問い合わせ下さい

モルタルミキサー	パン型ミキサー 自動練りミキサー	0.12m ³ /バッチ以上
モルタルポンプ	スクイズ式3点ローラー	吐出量: 2~2.1m ³ /h
エアコンプレッサー	レシプロコンプレッサー 定格出力: 2.2KW	制御圧力: 0.8~1.0MPa 吐出し空気量: 255ℓ/min 空気タンク容量: 80ℓ
モルタルガン	口径 下吹 8φ 上吹 12φ	吐出量: 2~2.1m ³ /h ホース径: 25φ
配管	モルタルポンプ送出側: 40φ モルタルガン側: 25φ	

施工方法(吹付工法)

※詳しくは施工要領書をご覧ください

準備

- 下地処理
レイタンスや剥離剤、油脂分、脆弱箇所除去及び目荒らし作業を行う [高圧、超高圧水洗、カップリング掛け等]
- 目地棒の取付け
コンクリート面及びひび割れ誘発目地部に目地棒を取付ける
垂直方向: 1~3m間隔・水平方向: 各階の打ち継ぎ部 (階高5m以上の場合は中間に設置)
出隅部分にはコーナー定木を取付ける
- 施工部周辺の保護養生
サッシュや配管等、周辺部分を保護養生する [ポリエチレンシート等]
- 吸水調整
施工面に吸水調整を行う [吸水調整材ユニレックス3を水道水にて3~5倍に希釈したもの]

下吹き

- ベースK下吹用の混練
機械器具にてベースK下吹用1袋(25kg)に対し水道水約4.2ℓの割合で混練する
- 下吹き(下吹用の施工)
ベースK下吹用をモルタルポンプに投入し、施工面に対し垂直に吹付ける。
吹厚: 3~5mm程度
上吹きまでの養生は1~3日とする(冬期2~3日)

上吹き

- ベースK上吹用の混練
機械器具にてベースK上吹用1袋(25kg)に対し水道水約4ℓの割合で混練する
- 上吹き(上吹用の施工)
ベースK上吹用をモルタルポンプに投入し、施工面に対し垂直に吹付ける
吹厚: 1度につき10mm以内
※10mmを超える場合は吹付け後1~3日(冬期2~3日)放置した後、再度重ね吹きを行う

仕上げ

- 定木ずり
ベースK上吹用がやわらかいうちに、所定の厚みよりも盛り上がった部分を定木で掻き取る
所定の厚みよりも不足している部分は、木ゴテにてベースK上吹用を充填する
- 木ゴテならし
表面の水引具合をみて、木ゴテならしを行う
所定の厚みよりも不足している部分は、木ゴテにてベースK上吹用を充填する

養生

次行程(タイル張り)までの養生期間は7日以上(冬期14日以上)とする

施工上の注意事項

- 総施工厚が5mm以下の場合、ベースK下吹用にて施工を行って下さい
- 総施工厚が25mmを超える場合および防水層面への施工は、コンクリートにステンレスアンカーピンを打ち込み、ステンレスメッシュを取付ける等の剥落防止措置を施して下さい。
- モルタルガンは施工面に対してできるだけ垂直に向けて施工して下さい。
- 施工時の気温が高いなどによって施工面の乾燥が著しい場合や、翌日に強度が不足していると思われる場合は、施工翌日に散水を施して下さい。